

医療機関でのクラスターの発生について（第1報）

令和3年6月18日（金）、本市内の医療機関において、感染対策が行われている中でクラスターが発生しました。

現在、患者の行動歴など、積極的疫学調査を実施しており、その結果把握した濃厚接触者等に対しては、健康観察及びPCR検査を適切に実施することとしています。

1 経緯等

- ・6月17日（木）、入院患者1名がPCR検査を受検したところ、翌日、陽性が確認されました。
- ・このため、6月18日（金）、同患者と接触の可能性のあった同医療機関の職員95名及び入院患者46名が、PCR検査を受検したところ、翌日までに、職員2名及び入院患者5名の陽性が確認されました。

〔

6月18日結果判明：7名（6月19日1名公表、6月20日6名公表）
6月19日結果判明：1名（6月20日公表）

〕
- ・患者のうち、職員1名は宿泊施設で療養し、1名は療養先を調整中です。入院患者6名は感染症指定医療機関等に入院しています。
- ・本人等からの申告によれば、発症前14日以内に渡航歴及び県外往来歴はありません。

2 患者概要

(1) 年代

区分	20代	60代	70代	80代	90代	計
職員	2	—	—	—	—	2
入院患者	—	1	2	2	1	6
計	2	1	2	2	1	8

(2) 居住地

広島市

(3) 症状

中等症（入院患者3名）または軽症